



フランクリン公立学校

リモート学習フレームワーク -- フェーズII

2020年3月31日

目次

I.	フランクリン公立学校長期閉鎖中の遠隔学習計画	2
	遠隔学習の定義と目的	2
	遠隔学習の基本原則	3
II.	リモート学習の期待	4
	教職員向け	4
	管理者向け	4
	学生向け	5
	家族向け	5
III.	作業の開始	5
	準備 3月30日~4月3日	5
	リモートラーニングは4月6日に始まります	5
	遠隔学習の日の長さや学年の長さ	5
	成績とレポートカード	6
IV.	学生支援サービス	6
	障害のある学生	6
	英語教育	7
	学校の健康サポート	7
V.	技術	7
	デバイスの借用	7
	インターネットアクセス	7
	デジタルツール	7
	プライバシーと安全性	8
	デバイスのリモート技術サポート	8
VI.	ファミリーサポート	8

VII. 追加情報	9
高校の先輩が卒業しない危険にさらされている	9
標準化されたテスト	9
フランクリンの町 COVID-19 情報	10
VIII. 通信	10
地区と学校からの予測可能なコミュニケーション	10
家族の連絡先情報	10
質問ですか。	10
IX. 付録	12
推奨スケジュール	12

I. フランクリン公立学校長期閉鎖中の遠隔学習計画

3月17日、フランクリン公立学校は、学校閉鎖の最初の数週間の間、学生と職員の間をつなぐりと豊かな機会のための最初の枠組みを確立しました。ベーカー知事が発表した5月4日までの閉鎖が延長されたことで、FPSはリモートラーニングをこのリモートラーニングフレームワークに更新し、[更新された初等中等教育省ガイダンス\(2020年3月26日\)](#)と[米国教育省\(2020年3月21日\)](#)ガイダンスと一致しました。

この計画は、安全、社会的感傷的なニーズ、学生のサポートに出席することが、混乱、ストレス、心配のこの重要な時期に最も重要であるという私たちの信念と価値を強化し続けています。ですから、生徒とのつながることが私たちの優先事項です。この計画では、学生が新しいリレーチンではあるが生産的に学習を継続し続けるために、学習経験を拡大します。私たちは皆、これまでやったことがないことをやっており、コミュニケーション、忍耐、柔軟性に頼らなければなりません。

この非常に新しい文脈の中で調整するために、学生、家族、教職員の経験を監視し、評価します。閉鎖が2020年5月4日より長く続いた場合、FPSは学生のニーズを満たすために、DESEガイダンスと一致するリモートラーニングプランを引き続き実施します。

遠隔学習の定義と目的

リモート学習は、関係、コンテンツ、配信、構造など、学校の環境内の子供たちの学習体験を再現することはありません。しかし、フランクリン公立学校は、「生産的なグローバル市民としての生活の中で満足を見つけ、達成するための知識とスキルを学生の中で育成する」というビジョンに立ち、リモートラーニングフレームワークを追求し、教育を提供し、可能な限り、学生が重要な時期に必要なサービスを提供します。

リモート学習の目的は倍です。

第一に、学校閉鎖の時期に遠隔学習を通じて学生を巻き込むことは、学生と教職員の間で継続的なつながりを通じて、学校への社会的感傷的なつながりの重要な継続性を提供します。FPSの教育者は、混乱とストレスのこの困難な時期に、関係と社会的感傷的なつながりがすべての子供たちにとって重要であると考えています。

ルーチンを維持し、可能な限り、および構造はまた昼めの尺度を提供する。

第二に、リモートラーニングは、学生に学習を深め、豊かにし、強化する遠隔機会を提供することによって、学習を続ける役割を果たします。

リモート学習には、技術ツールとローテクオプションの両方が含まれます。FPSは、特に子供やスクリーンタイムに関する研究に照らして、どちらも重要であると考えています。ローテクの機会のいくつかのアイデアは、DESEによって提供されています：自然界の探求、コミュニティ指向のプロジェクトへの関与(安全な社会的距離から)、情熱を追求する創造性と芸術を含む実践的なプロジェクト、身体活動、そして本を読む。FPSの教育者は、他のアイデアも探求します。DESEは、大規模なビデオまたはオーディオ電話会議、1:1の電話またはビデオ通話、電子メール、仕事用パケット、プロジェクト、リーディングリスト、オンライン学習プラットフォーム、およびその他のリソースを含む、技術的に基づいた機会について地区を案内します。学生と効果的に関わる。

これらのツールを使用して、レッスンの提供、個々の学生サポートの提供、リソース(教材や学生の課題を含む)の提供、生徒同士と教師のつながり、学生の仕事に関するフィードバックを提供できます。

遠隔学習の基本原則

リモート学習では、学生、教職員、家族が慣れてきた学校の日を反映することはできません。家族、学生、教職員に心に留めておく原則には次のようなものがあります。

- 学生は、より少ない構造で、そして彼らの生活の中で起こっている他の多くのイベントで、自主的な学習に参加します。彼らはコロナウイルス大流行の気になる気晴らしの中でそうしています。多くの家庭では、同じデバイスの使用を競う複数の家族がいる可能性があります。
- 保護者は教育者の代わりに教職員として期待することはできません。多くの理由から、家族の仕事のスケジュールや若い子供の世話を含む学習のための家族のサポートの量に関して、家庭間の違いがあります。
- 教職員は、多くの親や保護者と同様に、子供が学校を離れている間に自宅で動くという要求を同様に両立させる。
- 残念ながら、州全体で積極的なCOVID-19症例が急速にエスカレートする中で、学生や家族やスタッフ、家族が病気になる、遠隔学習に参加する能力に影響を与える可能性があると考えるのが妥当です。
- 私たちは皆、コロナウイルスのパンデミックと在宅ドバイザーが私たちの生活に意味した心配、ストレス、混乱に対処しています。

そのため、この最も困難な時期には、家族と教職員が互いに柔軟性と忍耐を示し合うようお願いいたします。

また、家族と教職員の間で開かれた継続的なコミュニケーションが重要になります。

その結果：

- 構造化された学習時間は一般的な学校の日よりも短くなりますが、子供たちは独立した協力的な課題を持つことを期待でき、家族のスケジュールに応じて柔軟にスケジュールすることができます。DESEガイダンスは、学校の日が学生が通常経験する時間の半分近くを示唆しています。このドキュメントの[「付録」](#)で、いくつかのスケジュールの候補が共有されています。
- 教育者はチームで協力して、構造化された学習機会と学生に割り当てられる作業の量に注意を払います。
- 指導的な焦点は、学習を深め、豊かにし、強化することです。私たちは、教育者が異なる考え方をし、プロジェクトを探求し、子供たちに情熱を追求し、選択と声を提供することを奨励します。一部の地域、特に高校レベルでは、教職員が新しいカリキュラムのトピックに学習を進めるかもしれませんが、教材は通常の経験と同じ速度とペースで「カバー」されません。教育者は、リモート学習のための公平なアクセスと機会を提供することに注意する必要があります。
- リモート学習は完璧ではありません。私たちは皆、多くのストレスを伴う状況下で初めてこれに従事しています。

II. リモート学習の期待

教職員向け

1. 教員と職員は、4月3日までより深い計画に従事する予定です。教育者は、学生とつながり、充実を提供し続けます。
2. 4月3日には、3月30日の週ご同期リングアウトに参加していない教育者が、クラスの生徒たちとGoogle Meetを通じて参加するリモートラーニングフレームワークの「ソフトローンチ」を実施します。教育者は事前に学生や家族と招待状を共有します。これは、個々のクラスとして、または成績レベルやチームなどの大規模なグループで行うことができます。
3. 4月6日から、教育者はリモートラーニングフレームワークの実装を開始します。
4. 3月17日に開始された学習活動は、以前に教えられたカリキュラムの充実と強化を支援することができ、学習を深める活動も含まれる場合があります。活動はまた、特に高校で、新しい課題で学習を拡張するかもしれませんが、教育者は公平なアクセスに関連するDESEガイダンスに注意する必要があります。
5. また、デバイスへのアクセスが制限されている人や画面時間を管理することの重要性を念頭に置くために、スタッフはローテクな学習活動を割り当てる必要があります。
6. 活動は、学生の**独立した**学習レベルに従事する必要があり、学生は、親や介護者からの最小限のサポートでそれらの活動に取り組むことができるべきである。
7. 管理される課題評価は、本質的に形成的でない限りなりません。総評評価を行うべきではありません。保護者/保護者は、宿題に対して提供するのと同じレベルのサポートを提供するだけで、それ以上は提供しないでください。仕事は必ずしも採点する必要はありません。学生の仕事に対するフィードバックを与えることができます。採点された場合、それは完全/不完全(K-8)または合格/不合格(グレード9-12)ベースで行われます。学生が課題を完了できない場合、教育者は、完全な合格の成績を割り当てるか、または源泉徴収する前に、その理由について公平性の理由を考慮する必要があります。
8. これは、独立したプロジェクトやプロジェクトベースの学習のための良い時期である可能性があります。精巧なプロジェクトや資料(デバイス、プリンタ、アプリなど)は必要ありません。教師は、可能な限り、生徒に学習を示す方法を選択する必要があります。
9. 割り当てアクティビティは、定期的かつ予測可能なスケジュールで指定する必要がありますが、新しい割り当ては毎日与える必要はありません。いくつかの例を示します。
 - a. スタッフは毎週月曜日の朝、学生が大きなタスクを管理しやすい毎日のチャンクに分割する方法についての明示的な提案を含め、その週に毎日少しずつ彼らに組み込むよう期待して課題を投函することができました。
 - b. スタッフは、可能な活動のオプションのメニューを学生に与え、毎週一定数のタスクを完了することを提案することができます。

管理者向け

1. 管理者は教育者の仕事をサポートし、教育者のチーム間で調整と円滑化を行います。リモート学習に関するベストプラクティスに関する継続的な学習の機会を提供します。
2. 管理者は、閉鎖中に定期的かつ予測可能な基準で家族とコミュニケーションを取り、家族が受けているコミュニケーションの量を念頭に置きます。
3. 管理者は、質問に答えたり、教職員が対応できない家族や学生からの懸念に対処することができます。
4. 管理者は、学校全体の会議、集会、学校全体の文化を構築するために存在するその他の定期的なコミュニケーションを模倣するために、リモートで接続する機会を学生に提供します。

学生向け

1. リモート学習への学生の参加が期待されます。私たちはすべての学生に最善を尽くすようお願いします。
2. 生徒がリモート学習に関する問題を抱えている場合、生徒や家族は教室の教師や学校の管理者に問題や懸念を伝えるべきです。
3. 学生は、医療専門家によって推奨されている物理的な隔離が実行に従う必要があります。

家族向け

1. 家族は、学生の参加を促進するために、家庭での豊かな環境とスケジュールを促進する必要があります。
2. 小学生の家族は、リモート学習技術へのアクセスと使用において子供をサポートする必要があるかもしれません。PreKファミリーは、ECDCの教職員が提供するエンリッチメント活動に参加することをお勧めしています。
3. 家族は質問や懸念を伝えるべきです。役立つコンタクトシートは、このドキュメントの「[コミュニケーション](#)」セクションに記載されています。
4. 家族は、医療従事者によって推奨されている身体的な隔離が実行を実施するのを助けるべきです。

III. 作業の開始

準備3月30日-4月3日

教員とスタッフは、この間リモートラーニングフレームワークを実装する計画と準備を行います。教育者は、学生とつながり、充実と強化の機会を提供し続けます。教職員は、専門的な学習と計画時間と学校の建物へのアクセスを持って追加の教材を取得します。

4月3日には、3月30日の週ご同期ハンガアウトに参加していただき、教育者が、クラスの生徒たちとGoogle Meetを通じて参加するリモートラーニングフレームワークの「ソフトローンチ」を実施します。教育者は事前に学生や家族と招待状を共有します。これは、個々のクラスとして、または成績レベルやチームなどの大規模なグループで行うことができます。

リモートラーニングは4月6日に始まります

リモートラーニングは4月上旬のDESEの期待と一致する4月6日(月)に始まります。

私たちの学校のカレンダーと一致して、4月10日金曜日は、FPSカレンダーの通常、学校以外の日であるグッドフライデーの宗教的な休日であるため、遠隔学習の日ではありません。

遠隔学習の日の長さや学年の長さ

リモート学習の日は、教師が指示した指導時間と学生が指示した独立した作業時間で構成されます。

教育ブロックの性質は、一般教育や特別教育の教員/スタッフがリアルタイムで学生と交流できることです。

これらのやり取りは、電子メールまたは他の学校が承認した方法(例えば、Google教室、チャット、電話、シーソー、カフト、フリップグリッドなど)を介してGoogle Meetまたは営業時間の形になります。学生は、課題や活動を完了するために、日中追加の時間を使用することが期待されます。

さらに、ABAの家庭教師や介入者だけでなく、関連するサービスプロバイダー(言語病理学者、カウンセラー、作業療法士、看護師)は、学生が参加するための個々の予定を設定するために手を差し伸べる予定ですサポートサービスで。

これらの遠隔学習の日は、マサチューセッツ州の学生に必要な180の学生の日に貢献します。
フランクリン公立学校は、学校閉鎖の合計5日間を構成する必要があります(雪のため2019年12月に閉鎖の1日を含みます)。
したがって、学校の最終日は2020年6月24日(水)になる予定です。

フランクリン公立学校は、最近の「カウント」を考慮すると、次の学年レベルに進む学生の典型的なプロモーション方針と実践に従います。
そのポリシーは、オンライン学校委員会のポリシーマニュアルに記載されています。 [IKE - 学生の昇進と定着](#)

成績とレポートカード

3月17日の家族・教職員へのメモに記載されているように、第3四半期(高校)と第2学期(中学校)は、2020年3月12日現在で完了した作業を反映します。

前述のように、学生の参加と仕事の成績は、採点時に、DESEガイダンスと一致する完了/不完全(K-8)または合格/不合格(グレード9-12)の成績に基づいています。
これらの学年は、高校レベルの第4四半期の成績と中学校レベルの第3学期の成績を知らせます。

第2学期の初級は、閉鎖期間に応じて、今後家族に報告されます。初級レベルの第3学期レポートカードが準備中です。今後のコミュニケーションで家族と共有されるサポートが増えます。

これが高校GPAにどのように知らせるかについての詳細は、高校の家族への将来のコミュニケーションで来るでしょう。

IV. 学生支援サービス

障害のある学生

このような異常な状況下では、特別教育サービスが提供されますが、必ずしも学校が開かれているときとは異なって見えます。
多くの変更やサービスをリモートで提供できます。家族とのコミュニケーションは非常に重要です。

私たちの目標は、サポートとリソースを学生に提供することです。受講者には、戦略、課題、プロジェクト、仮想パケットが提供されます。
一般教育教材は空白施設と一緒に提供され、教材は特別教育サービス提供者から直接提供されます。
特別教育支援やサービスのチェックイン、学習ニーズの優先順位付け、家庭での学習や行動の問題の解決、学生の毎日のスケジュールのカスタマイズ、克服のために家族とのコミュニケーションが重要です。材料や資源へのアクセスの障害を

直接サービスは、クラス全体、小グループ、および個別の形式を含む可能性のある学生に提供されます。
当社の特別教育の教員とスタッフは、閉鎖中にビデオおよび/またはテレフォニックの指導および治療だけでなく、ビデオおよび/またはテレフォニック親ベースの相談を使用します。
生徒が学校を休んでいる間、子供に一時的に提供されるサービスについては、家族に通知が提供されます。
来週半ばから下旬に、お子様の特別教育チームから連絡を受け取ることができます。

我々は、閉鎖期間中、改善の機会を求めて、我々の慣行を継続的に評価し、見直す。

英語教育

英語(EL)の教師は、学生や家族に手を差し伸べており、継続的な英語開発指導と充実を提供するために、引き続きそうしていきます。これらの教育者は、リモートラーニングをサポートするために教室の教師と協力しています。ELの教師は、ここでアクセスできる家族のためのウェブサイトリソースを作成しました https://docs.google.com/document/d/10c9BCuUQGx82XCp_SjRDmkEMgnENV9W6trka9a3nzkQ/edit?usp=sharing

ESL ミシェル・キングスランド・スミス(mks@franklinps.net)のディレクターまたはお子様のESL教師にメールを送って、何らかの方法で支援できる場合は、お知らせください。

学校の健康サポート

学校の看護員は、学生や家族の健康ニーズをサポートするために、遠隔オープンクリニックの時間を開催します。

V. 技術

デバイスの借用

閉鎖の第1段階で持続と豊かさを促進するために、500以上のChromebookがグレードK-8の学生に貸し出されています。必要に応じて、家族はChromebookを取得することができます。必要に応じて3月30, 2020。その日以降にリクエストを受信した場合、Chromebookが利用可能なることを保証することはできません。Chromebookは、その学校が通信する日時に、お子様の学校から受け取ることができます。

当社のChromebookは、EPA登録消毒剤を使用してピックアップする前に消毒されていますのでご安心ください。スタッフは、縁石のピックアップ手順を通じてChromebookを配布します。

インターネットアクセス

次のリンクは、あなたがインターネットにアクセスする必要がある場合に、オープンXFINITY WiFiにアクセスする方法の詳細を提供します。 <https://www.xfinity.com/support/articles/open-xfinity-wifi-hotspots>

デジタルツール

フランクリンの教育者は数年前から、Google(G)スイートのオンラインツールを使用しており、リモートラーニングに頼っています。これらのツールは学生と一緒に定期的に使用されるため、多くの教育者は、Google Classroom や、よく知られている他のG Suite ツールを使用する可能性があります。教育者は、教室のウェブサイトGoogleサイトを使用している場合もあります。Googleはまた、最大250人が仮想的に会うためのプラットフォームとして、地区に無償で高度な機能Meetを有効にしました。

多くの教育者にとって、これらのツールの一部を使用することは非常に新しく、移行期間中に適応しています。地区は教育者に支援を提供していますが、システム全体が非常に異なる運営方法に適応するので、私たちは家族の間で忍耐を求めています。

教育者は、他のオンラインツールを共有して使用する可能性があります。これらのいくつかは、おなじみかもしれないし、これらのいくつかは新しいかもしれません。これらのツールの支援が必要な場合は、お子様の先生に連絡してください。

可能な場合は、地区承認のG Suiteオンラインツールを教員やスタッフに推奨します。しかし、私たちは、電話が必要な場合があることを認識しています。

プライバシー上の理由から、教職員は電話をかける前に*67をダイヤルして電話番号をブロックすることをお勧めします。

家族は、スタッフが電話をかけている可能性があります、番号が非公開またはブロックされた状態で表示されることを認識する必要があります。

閉鎖期間中にあなたとあなたの家族とつながることを探している教育者である可能性があることに注意してください。

プライバシーと安全性

私たちは、家族が他の地区で、そしておそらく友人や親戚と一緒に使用されているデジタルツールに関する多くの情報を見たり聞いたりしていることを理解しています。

リモート学習ではデジタルツールの使用を奨励していますが、学生の安全と学生のデータプライバシーを考慮する必要があります。

FPSは、ソフトウェアとアプリを承認するためのプロセスと、当社の技術部門と教育学習局を通じてこれらのソフトウェア/アプリの使用を要求する方法を使用します。

地区は、プライバシーに関する懸念の他の学区からのいくつかの報告の後、プラットフォームとしてZoomをサポートしなくなります。

以下の免責事項は、すべての参加者のプライバシーを保護するために、ビデオ通話の使用の前に家族と共有されています。

「ビデオコミュニケーションを通じてリモート学習の機会を始める。私たちは、学校のコミュニティ、すなわち教師と生徒のプライバシーと知的財産権を尊重し続けることは重要です。

今日のリモートラーニングに参加することにより、このセッションやこのセッションの写真を保存、記録、共有、投稿することはできません。

私はまた、このセッションまたはこのセッションからの写真を保存、記録、共有、または投稿しないことに同意します。学校の規則は、この遠隔教室の経験に適用されます。

生徒と一緒に過ごしている間、お互いに敬意をもって接し合い、校則に従わなければなりません。

あなたやあなたの両親がこれらの規則に同意しない場合は、このセッションから切断し、別の学習機会を受けるために私に連絡してください。

すべてのユーザーは、学校のハンドブックと[ソーシャルメディアポリシー](#)における学校委員会の受け入れ可能な使用フォームについて思い出されます。

デバイスのリモート技術サポート

IT技術者のチームは、新しい仮想作業と学習環境の開発とサポートに大きな仕事をしています。リモートテクニカルサポートをサポートするために利用できます。

デバイスの技術サポートが必要な場合は、<https://forms.gle/3vZKj3gNo5L8i5Ey8> 次のフォームに入力してください。

サポートリンクは、[技術部のウェブページ](#)でもご覧いただけます。リンクは左側のバーにあります。

VI. ファミリーサポート

これは家族にとって困難な時期です。コミュニティベースのサポートがあなたを支援します。

以下のリソースをご利用いただけます。お知らせし、お知らせするように思い出させていただけます。

- ウィリアム・ジェームズ・カレッジ・プロジェクト・インターフェースカウンセリング紹介サービス: <https://interface.williamjames.edu/community/franklin>

- フランクリンフードパントリー:<https://www.franklinfoodpantry.org/>
- Mass 211, 重要な健康とヒューマンサービスを支援する状態リソース: <https://mass211.org>

VII. 追加情報

高校の先輩が卒業しない危険にさらされている

私たちは、卒業しない危険にさらされる可能性のある高校生を心配しています。

2020年3月27日(金)現在、MCASのコンピテンシー決定要件に関連する高齢者に救済を提供する法律が保留されていました。

学校閉鎖中に第4四半期の課題に合格/不合格の採点システムを使用し、失敗した成績を補うために合格しない危険にさらされている高校生のための方法を開発する予定です。

標準化されたテスト

MCAS

- 2019-2020年度は州の評価が免除される可能性が非常に高い。2020年3月27日(金)現在、現在の学年のMCAS評価を放棄する法律が保留されています。

カレッジボード試験 AP、SAT、およびSAT 2s(主題試験)

- 高度な配置(AP)試験(通常は月の最初の2週間に投与される)と学問適性試験(SATおよびSAT 2s)を含む標準化されたテストに関して多くの不確実性がありました。

カレッジボードは、AP試験に関する次の更新を提供しました

- 「従来の対面試験管理は行いません。学生は自宅で45分間のオンライン無料解答試験を受けます。
- 一部の学生は、コンテンツがまだ新鮮である間、遅かれ早かれ試験を受けたいと思うかもしれませんが、他の学生は、練習するより多くの時間を望むかもしれません。各APサブジェクトに対して、2つの異なるテスト日があります。今日の時点で、カレッジ・ボードは日付を公表していません。
- APカリキュラムは現地で開発されており、学生がコースワークを完了するのを助ける最善の方法に関する地元の決定に従います。すべての学生に公平にするために、他の学生よりも多くの指導時間を失った学生の中には、ほとんどのAP教師と学生がすでに3月上旬までに授業でカバーしているトピックとスキルのみが試験に含まれます。
- カレッジボードは、試験に既に登録されている学生にキャンセルを許可します。

フランクリン高校のAPインストラクターは、この試験に備えて学生に勉強会を提供し続けています。

詳細については、コロナウイルスのパンデミックと学校閉鎖に関連する学校のAPアップデートのリンクです。 <https://apcentral.collegeboard.org/about-ap/news-changes/coronavirus-update>

カレッジボードは、STOIに関連する次の発表を行いました

- カレッジボードは、テストの5月2日の管理がキャンセルされたことを発表しました
- カレッジボードは6月6日の管理をキャンセルしておらず、「引き続きその状況を評価する」。

フランクリン公立学校は、コロナウイルスのためにキャンセルされた3月14日の試験の管理を再スケジュールすることができませんでした。私たちは、春のテストの機会を再スケジュールすることについてカレッジボードからの更新を知らされ続けており、知られている場合は、学生や家族にもっと伝えます。

詳細については、コロナウイルスのパンデミックと学校閉鎖に関連する学校のSATアップデートのリンクです。 <https://pages.collegeboard.org/natural-disasters>

フランクリンの町 COVID-19 情報

フランクリン公立学校とフランクリンの町の両方が、コロナウイルス大流行に関する情報だけでなく、町への影響に関連する地元の情報にアクセスするための信頼できる情報ポータルを確立しました。以下のサイトをブックマークしてください！

フランクリン公立学校コロナウイルスポータル

<https://www.franklinps.net/district/urgent-alerts/updates-fps-covid-19-closure-information-portal>

フランクリンコロナウイルスポータルの町

<https://www.franklinma.gov/home/urgent-alerts/coronavirus-information-portal-updates-here>

VIII. 通信

地区と学校からの予測可能なコミュニケーション

家族は毎週地区と学校からの複数のコミュニケーションを期待することができます。

一般的に、地区から2つの更新と毎週あなたの子供の学校からの1つの更新、教育者との毎日のつながりの機会を期待することができます。

緊急の情報が必要な場合は、より頻りに通信を行う可能性があります。

一般に、当社の更新は、テキストとPDFの両方を使用して、再グループ通信システムを使用して電子メールで発行されます。

地区全体の通信の英語版と翻訳されたPDFの両方が当社のウェブサイトに掲載され、アーカイブされます。

家族の連絡先情報

電子メールやその他のコミュニケーションへの依存度が高まっていることを考えると、今は家族の連絡先情報が正確で最新の情報であることを確認する良い時期です。

連絡先情報を更新する必要がある場合は、お子様の学校の秘書に連絡してください。

質問ですか。

この困難な時期には、コミュニケーションが重要です。

私たちはフランクリンの学生のために何か起こっているかを知っていることは私たちにとって重要であり、私たちはあなたの継続的なコミュニケーションを招待します。

地区は、あなたが持っているかもしれない質問についてのあなたの参照のために、この有用なグラフィックを開発しました

https://www.franklinps.net/sites/franklinmaps/files/uploads/quick_contact_list_1.pdf

私たちは、これがすべての人にとって気なる困難な時期であることを認め、認識しています。私たちは、一緒に、私たちはこれを乗り越えるだろうと信じています。
私たちの学生の最善の関心、安全、幸福は、私たちの心の中で何よりもまずです。

IX. 付録

推奨スケジュール 小学校(K-5)

次のスケジュールは提案です。スケジュールに関するより具体的な情報は、学校から来ます。ECDCのスケジュール(PreK)は、教室の先生によって家族と共有されます。

教育者は、回転ブロック内の学生との同期業務に利用できることが推奨されます。また、教育者はタスクを非同期的に完了します。個々の状況下でスケジュールを変更する必要があるかもしれません。

学生は、教育ブロックに記載されている以外の昼間の時間に課題や活動を完了することが期待されます。家族は、その日の間に柔軟にこのスケジュールを設定することができます。

曜日	(月曜日)	(火曜日)	(水曜日)	(木曜日)	金曜日
小学校	教育学習ブロック/営業時間9-11 AM PMスペシャル テレセラピーと予約による介入(2時間、スタッフが予定) Pm : 学生は課題を個別に取り組み(柔軟) Pm : 教員の計画(柔軟)	教育学習ブロック/営業時間9-11 AM PMスペシャル テレセラピーと予約による介入(2時間、スタッフが予定) Pm : 学生は課題を個別に取り組み Pm : 教員企画			

中学校

教育者は、回転ブロック内の学生との同期業務に利用できることが推奨されます。また、教育者はタスクを非同期的に完了します。個々の状況下でスケジュールを変更する必要があるかもしれません。

学生は、教育ブロックに記載されている以外の昼間の時間に課題や活動を完了することが期待されます。家族は、その日の間に柔軟にこのスケジュールを設定することができます。

アニー・サリン中学校

ホーレス・マン中学校

レミントン中学校

曜日	(月曜日)	(火曜日)	(水曜日)	(木曜日)	金曜日
中間	音楽8-10 教育学習ブロック/営業時間 10-12 テレセラピー、予約による介 入(スタッフによる予定) Pm : 学生は課題ご個別に取り組む (柔軟) Pm : 教員の計画(柔軟)	音楽8-10 教育学習ブロック/営業時間 10-12 テレセラピー、予約による介 入(スタッフによる予定) Pm : 学生は課題ご個別に取り組む Pm : 教員企画			

フランクリン高校

教育者は、回転ブロック内の学生との同期接続に利用できることが推奨されます。また、教育者はタスクを非同期的に完了します。個々の状況下でスケジュールを変更する必要があるかもしれません。

学生は、教育ブロックに記載されている以外の昼間の時間に課題や活動を完了することが期待されます。家族は、その日の間に柔軟にこのスケジュールを設定することができます。

曜日	(月曜日)	(火曜日)	(水曜日)	(木曜日)	金曜日
高校	テレセラピー(スタッフによる予定) 教育学習ブロック 10-12 PM 各 30 分 A B C D 12-1 PM クラブとアクティビティ* Pm : 学生は課題を個別に取り組む (柔軟) Pm : 教員の計画(柔軟)	テレセラピー(スタッフによる予定) 教育学習ブロック 10-12 PM 各 30 分 E F G A 12-1 PM クラブとアクティビティ Pm : 学生は課題を個別に取り組む Pm : 教員企画	テレセラピー(スタッフによる予定) 教育学習ブロック 10-12:30 各 30 分 B C D E F Pm : 学生は課題を個別に取り組む Pm : 教員企画	テレセラピー(スタッフによる予定) 教育学習ブロック 10-12 PM 各 30 分 G A B C 12-1 PM クラブとアクティビティ Pm : 学生は課題を個別に取り組む Pm : 教員企画	テレセラピー(スタッフによる予定) 教育学習ブロック 10-12 PM 各 30 分 D E F G 12-1 PM クラブとアクティビティ Pm : 学生は課題を個別に取り組む Pm : 教員企画

クラブと活動 TBD*